

# 地域需要創造型等起業・創業促進補助金採択者事例

ブックサポートかつざわ書店 新代表者 勝澤 光(かつざわ ひかる)氏 【第二創業】(東京都)

40年間の書店としての実績と地域住民との信頼を踏まえて、セレクトした本や地域のこだわりの食材の販売に加え、料理の提供とくつろげる居心地のよいカフェを主体とするブックカフェを展開し、周辺地域の活性化を目指したコミュニケーションの場の実現と新たな雇用の創出を図る。

【事業テーマ】 新事業「ブックカフェ」の展開(旧業態:書籍等販売 新業態:他に分類されない飲食店)

【新業態での事業開始日】 平成25年9月16日 【第二創業場所】 東京都昭島市

【第二創業のきっかけはなんですか?】

インターネットの普及や書店の大規模化、ゲーム機の普及等による娯楽の多様化により書籍の売上げが1990年代後半から減少した。こうした状況の中、3年前から書店の一部を活用し、地域の野菜やパンの販売を試みたところ、周辺住民等からの反響も良く、以前からの夢でもあった飲食部門の新事業展開を模索し始めた。

その計画を後押ししてくれたのが、地元の昭島市商工会。平成23年10月から無料の専門家派遣制度を活用させていただき、後継者が中心となって新業態に向けた事業計画を検討。平成25年5月に東京都から経営革新計画の承認を得て、新事業を展開。

【現時点での事業展望を教えてください!】

ブックカフェとして飲食と相乗効果の高い書籍の品揃えについて検討を行うとともに、客層、客単価等から収益分析を行い、地域に愛される飲食部門での売上確保ができる業態を目指したい。

将来的には、多店舗展開を行い、地元主婦等が店長として活躍できる場を提供したい。

【創業補助金活用のために支援を受けた機関】

(認定支援機関) 昭島市商工会

(支援内容) 新事業展開の初期相談、専門課派遣による事業計画の作成支援等

